

まちみらい ニュース Vol.154



編集 公益財団法人まちみらい千代田
〒101-0054 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557
<https://www.mm-chiyoda.or.jp>

まちみらい千代田 公式フェイスブック
<https://www.facebook.com/MMChiyoda/>

まちみらい千代田 公式ツイッター
<https://twitter.com/MMChiyoda>

マンション管理に関する書籍貸出中
問 住宅まちづくりグループ ☎ 3233-3223

マンション無料相談窓口開設中
問 住宅まちづくりグループ ☎ 3233-3223

中小企業向けビジネス法律相談 随時受付中
問合せ 産業まちづくりグループ ☎ 3233-7558

「第10回千代田ビジネス大賞」 表彰式開催!



▲昨年度(第9回)の表彰式の様子

まちみらい千代田では、中小企業の成長発展を支援することを目的として、経営革新や経営基盤の強化に取り組んでいる企業や、特徴ある優れた活動実績をあげている企業を、「千代田ビジネス大賞」として表彰しています。

第10回目の開催となる今回は、周年記念として「千代田ビジネス大賞」ロゴマークを作成しました。表彰式当日にお披露目しますので、ご期待ください。

今年は、30社すべてのエントリー企業が二次審査に進みました。この中から、次の各賞が授与されます。

- ①大賞
 - ②千代田区長賞
 - ③東京商工会議所 千代田支部会長賞
 - ④東京中小企業家同友会 千代田支部会長賞
 - ⑤優秀賞
 - ⑥特別賞
 - ⑦諮問委員会賞
- 今月号を含め、まちみらいニュースでは3回にわたってエントリー企業を紹介してきました。そのエントリー企業30社がそれぞれ特徴ある取り組みや、ユニークな製品・サービスを展開しています。
- 当日は、交流会場を設け、エントリー企業の商品やカタログの展示、デモンストラーションも行いますので、ご興味のある方はぜひご来場ください。
- 日時 平成30年2月14日(水) 15時～
- ※交流会場は14時から開放します。
- 場所 如水会館(千代田区一ツ橋2-1-1)
- 問合せ 産業まちづくりグループ ☎ 3233-17558

「第10回千代田ビジネス大賞」エントリー企業紹介(第3回)

まちみらい千代田では、中小企業の成長発展を支援することを目的として、経営革新や経営基盤の強化に取り組んでいる千代田区の企業を「千代田ビジネス大賞」にて表彰しています。

「第10回千代田ビジネス大賞」のエントリー企業を順次、紙面で紹介しています。(原稿提出順)

株式会社ビジネス・サクセスストーリー

代表取締役社長 川九 健一郎

●ソーシャルデザイン
(主サービス 人材コンサルティング)業
当社は、地方創生に関連した経験学習プログラム(人材教育)を提供しています。地域での体験学習を企業研修に導入しています。地方自治体、地域の受け入れ組織と連携し、本質的なCSR理解等、「気づき」のメカニズムを体得できるサービスです。
<http://bs-story.co.jp/>

株式会社 ID マネジメント

代表取締役 小松 賢市

●セキュリティ機器の輸入・販売・施工業
当社はカードや生体認証で入室や入館を制限し、電気錠の知識を生かして様々な扉を自動施錠にすることを得意としています。鍵管理方法などお客様に適切なシステム提案ができるようセキュリティ専門家として心がけています。
<https://id-manage.com>

株式会社ゼロユニット

代表取締役 渡邊 裕樹

●ソフトウェア開発業
昨年出展しました「避難体験 VR」はシステムも進化し、かつ販売を請負う商社も得られ、具体的に自治体様や企業様に利用いただく事例が出てきました。またそれ以上のビジネス VR としての活用も実績をあげております。
<http://www.zerounit.com>

ランドポート株式会社

代表取締役 傳馬 綾

●製造業
ペタンコに畳める太陽光充電のランタン「ソーラーパフ」を中心に、環境を意識したデザイン性のある製品の取り扱いを行っています。商品を通して新しい体験を提供できるようなモノ作りを目指しています。
<http://solarpuff.jp>

株式会社ジイズスタッフ

代表取締役社長 新井 守

●情報処理サービス業
当社はデータ入力及びマークシートを利用したデータインプットから集計、統計・分析、採点や事務局代行などの情報処理ソリューションを事業としており、ワンストップサービス企業を目指す取り組みを行っています。
<http://gstf.jp/>

株式会社 JBS

代表取締役 関澤 茂樹

●コンシェルジュサービス業
当社は、コンシェルジュサービスを身近で使いやすいサービスとして提供している会社です。マンションやオフィスビルなど子育て世代、高齢者世代、働く世代などあらゆる世代のニーズにIoTと心のこもった愛あるサービスでお応えしております。
<http://www.jbs-concierge.com>

株式会社トキワ

代表取締役 萩原 重睦

●製造業
当社は雨が降る中、傘をさせずに活動する方に着ていただくレインウェアをはじめとしたレイングッズを企画・販売している会社です。このたび、ホームページをリニューアルしました。ぜひ、ご覧ください!
<http://www.tokiwa1930.co.jp>

株式会社パイロットン

代表取締役 栗田 浩行

●通販事業コンサルティング業
よくテレビや新聞で見かける通販商品。当社は、そういった商品が遠方の方々の手元にも素早く届いて喜んでいただけるよう、商品と消費者の皆さんの間に立ったコミュニケーション業務をしています。
<http://pilotton.jp>

株式会社豊島屋本店

代表取締役社長 吉村 俊之

●酒類醸造販売、酒類、食品卸業
当社は、慶長元年(1596年)に、神田鎌倉河岸で酒屋兼一杯飲み屋として創業した東京最古の酒舗です。東村山の酒蔵(豊島屋酒造)で醸す「金婚」を神田明神様、明治神宮様に唯一の御神酒としてお納めしております。
<http://www.toshimaya.co.jp/>

株式会社けいしんかい 通称 麹町慶進会幼児教室

代表取締役社長 島村 美輝

●幼児教育、教育製品販売、教育コンサルティング業
麹町の地に昭和39年から幼児教育と小中学生の受験補習塾として始まった当会は地域に根を張る方々だけでなく遠方からの方々へ家系継承に繋がる教育や受験、子育てアドバイザーとして貢献しています。
<http://www.keishinkai.ne.jp>



株式会社すららネット
<http://surara.jp/>
0120-441-1370

今後ますますネットのさらなる活躍にご注目ください。
問合せ

**ビジネス大賞
受賞企業が新規上場!
株式会社すららネット**

第8回ビジネス大賞での大賞受賞企業である株式会社すららネットが、平成29年12月18日(月)に東京証券取引所マザーズ市場への株式上場を果たしました。

すららネットは「教育に革新を、子どもたちに生きる力を。」という理念のもと、国内外問わず高品質なeラーニングをリーズナブルな価格で提供することで、経済格差により生じる教育格差の根絶を目指しています。平成27年度の千代田ビジネス大賞では、その戦略性や行動力が高く評価されました。

その後も事業は拡大を続け、本年度からは発達障がいや学習障がいのある子どもでも楽しく学力を伸ばすことができる新製品「すらら」小学校低学年版がリリースされました。これまで学習支援が行き届かなかった層にもアプローチできる画期的なeラーニング教材であることから、非常に大きな注目を集めています。

千代田まちづくりサポート通信



市民レベルでがんばっているまちづくり活動を応援する「第17回千代田まちづくりサポート」で助成対象に選ばれたグループのイベント情報をお知らせします。

■ちよとも

第5回「ちよとも」ワールドカフェ 千代田区で楽しく「友達づくり」しませんか!

- ◇日時 1月27日(土)14:00~16:30
- ◇場所 かがやきプラザ4F かがやきボランティアサロン (千代田区九段南1-6-10)
- ◇対象 千代田区で友達・仲間が欲しい方など
- ◇参加費 500円(飲み物&お菓子付き)
- ◇定員 20名
- ◇内容 「ちよとも」は、気軽に楽しくゆるやかに、つながれる交流の場です。多世代のワールドカフェスタイルで、ちよだの人とつながりましょう。
- ◇申し込み メール(chiyodatomodachi@gmail.com) 高橋まで (問合せ) 電話(090-4126-2685) 松野まで ※受付10:00から18:00(日曜・祝日は休み)



「ワールドカフェ」とは

まるでカフェにいるようなリラックスした雰囲気、さまざまな参加者がひとつのテーマについて、楽しく対話をしながらアイデアを出し合う手法です。

「ちよとも」とは

千代田区社会福祉協議会に登録されているボランティア団体です。多世代交流の場である「ちよとも」をボランティアセンターから引き受け、継続的に運営している組織です。



こんなあなたにオススメ!

- 千代田区で友達・仲間が欲しい!
- 千代田区で何かしたい。盛り上げたい!
- 子育て中でも子どもと一緒に他世代の人たちとコミュニケーションがしたい!
- 会社や組織、学校では会えない地域の人たちと話がしたい!
- 仕事をリタイアしたので地域デビューをしたい!

■シアター・コンシェルジュ

ミュージカル・ランチへのお誘い♪

- ◇日時 1月27日(土)9:00~11:00
- ◇場所 有楽町カフェ&ダイニング by ROYAL (東京国際フォーラムB1F・千代田区丸の内3-5-1)
- ◇内容 国内外問わずミュージカル作品の情報交換、感想など、「観ること・つくること」を語りに来てください。(入退室自由。主催メンバーがお店にいますので、ふらりとお越しください。)※申し込み不要
- ◇参加費 飲食代実費負担
- ◇問合せ メール(theatreconcerge@gmail.com)
- ◇主催 シアター・コンシェルジュ



■文人通りギャラリーカフェ

第4回 文人通りギャラリーカフェ 手作りソーセージ

- ◇日時 1月28日(日)13:30~
- ◇場所 千代田区六番町5-5 飯田ビル
- ◇参加費 1,500円
- ◇内容 保存料なしの手作りソーセージの作り方(レモン味・しそ・チョリソー)
- ◇申し込み メール cafe@amarphie.com (問合せ) 電話 080-3010-5140 (飯田まで) ※参加希望の方は、メールもしくは電話で予約してください。



第17回千代田まちづくりサポート~今後のスケジュール~

- 日時 4月22日(日) 13:00~17:00(予定)
- 会場 ちよだプラットフォームスクウェア 5階(千代田区神田錦町3-21)
- 内容 (1)まちづくり活動の成果発表(助成対象13グループ)
(2)普請部門二次審査を踏まえての検討結果説明(秋葉原・旧旅館【東館】内 ちよだニャンとなる Cafe)
- 問合せ まちづくり推進担当 ☎3233-7556



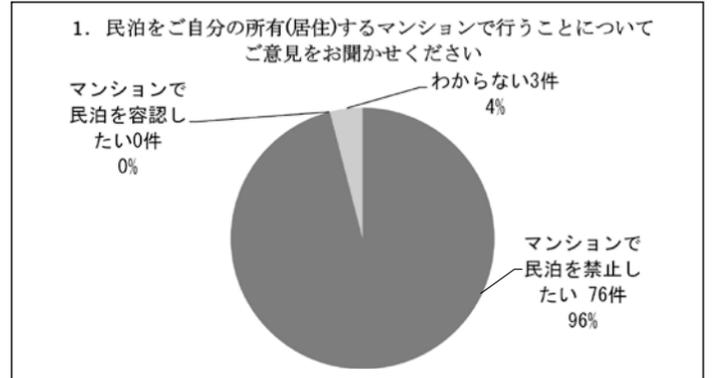
11月実施「住宅宿泊事業法」(民泊新法)に関するアンケート集計結果

11月に区内分譲マンションに、「住宅宿泊事業法」(民泊新法)に関するアンケート調査を行った結果がまとまりました。

441棟のマンションにアンケートを送付し、そのうち79棟のマンションから回答がありました。マンションで民泊を容認したいという回答は0件で、79棟のうち50棟のマンションですでに民泊禁止で規約改正が済み、23棟のマンションではこれから民泊禁止で規約改正を行うとのことです。

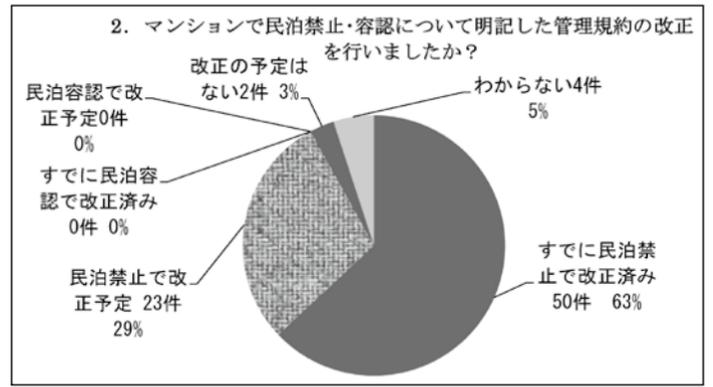
◎住宅宿泊事業法(民泊新法)に伴う住宅宿泊事業者の届出が平成30年3月15日から始まります!!

マンションの方針は決まっていますか?



マンション等の住宅で、実質的には禁止されていた宿泊事業を行うためのルールを定めた「住宅宿泊事業法」(民泊新法)が、平成30年6月15日から施行されます。

これに伴い、平成30年3月15日から、民泊新法に基づく宿泊事業を行うための『住宅宿泊事業者』の届出が開始されます。



「民泊禁止」と明確に規約改正をしているマンションは、住宅宿泊事業者の届出が認められませんが、届出が認められた後から管理組合が禁止という意思を示した場合、届出をした区分所有者等と管理組合の間でトラブルになる可能性があります。こうしたトラブルを避けるためにも、できるだけ早く管理組合としての意思を決めて明らかにしておくことが必要です。

まちみらい千代田では、民泊に関する無料の相談窓口や専門家派遣制度をご用意していますので、これらを活用してマンションでの民泊についての方針を検討・決定してください。

問合せ 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223

連載「がんばる中小企業応援リレーコラム」テーマ「事業承継について考える」

第3回 事業承継準備としての知的資産経営報告書への取り組み

事業承継準備つたなし

中小企業の数は、年々減少を続け、一方で経営者の年齢は上昇しています。日本の起業の99%は中小企業であり、労働者の70%は中小企業に勤めています。事業承継先が決まっていなくても、準備は待たなしの状況です。

DNAを伝えることが重要

次の経営者に伝えるべきものは、ヒト・モノ・カネといった目に見える資産ばかりではなく、強みの源泉も重要です。企業の強みは、長年の事業活動の中で培われてきたもので、経営者自身も気づいていない場合があります。その伝

承を誤ると、事業承継が困難になる場合もあります。

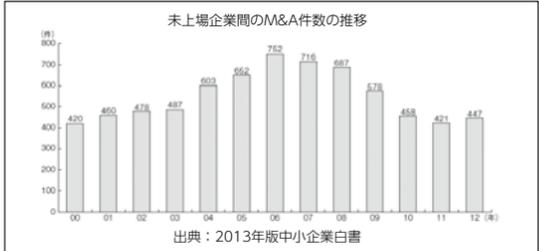
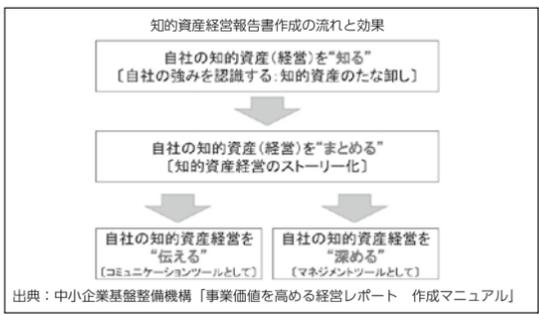
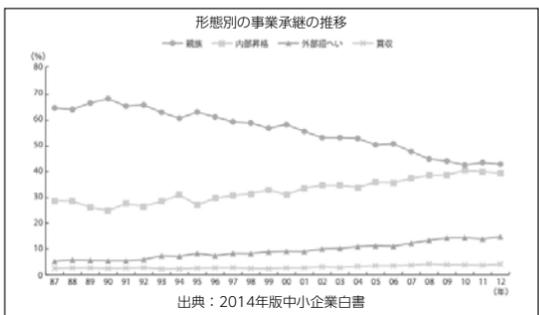
知的資産経営報告書はDNA見える化のツール

企業のDNAに見える化するツールに知的資産経営報告書があります。知的資産経営報告書は、気づきにくい強みの源泉を分析し、今後の事業戦略の明確化に役立ちます。また、知的資産経営報告書をまとめることで、社内組織が活性化されるだけでなく、事業価値をステークホルダー(事業承継者、従業員、取引先、金融機関、顧客など)と共有できます。また、強みの維持・強化にもつながります。

知的資産経営報告書は企業磨き上げに有効

知的資産経営報告書には、企業の強みを見える化し、現在から未来への戦略を提示し、強みの維持・強化につながるKPIも設定します。従って、事業承継の準備として活用すること

を磨き上げる効果



中小企業診断士 土田 哲

期待できます。一方で、事業承継相手が見つけられない場合の選択肢として、事業売却があります。近年、中小企業のM&Aは活発化しており、件数の推移も上昇しています。事業売却であっても、知的資産経営で企業価値を高める効果が期待できます。